

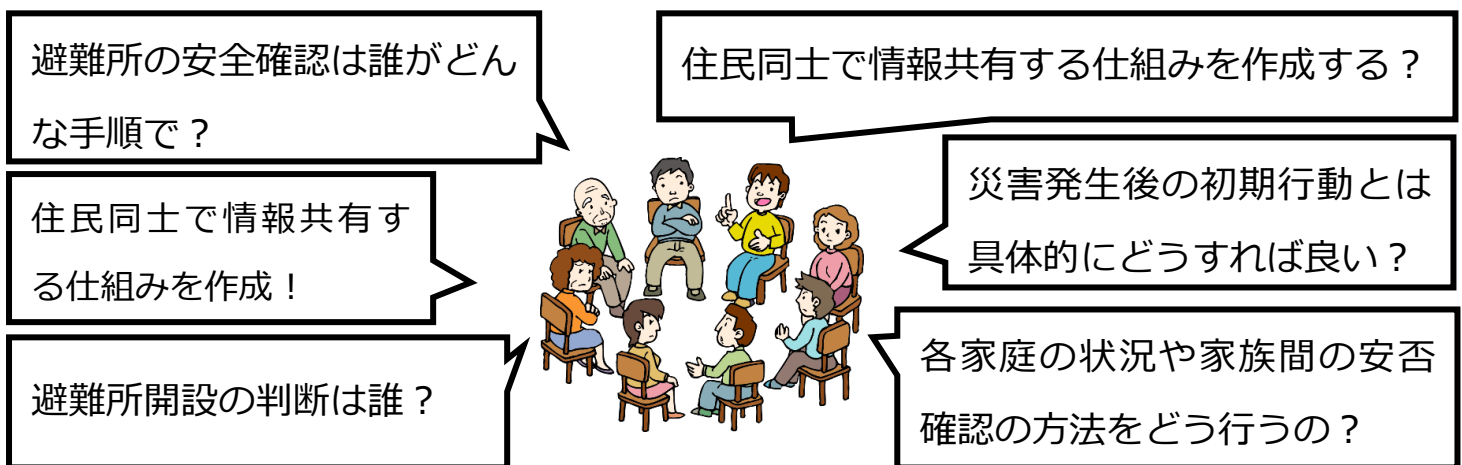
吉田地区ふるさとづくり協議会 会長 赤津守儀

【災害発生時！地区の課題を明確にし、自助・共助のあり方を皆で考えよう】

をテーマに対話集会を開催したところ、約70名の方にお集りいただきました。

始めに、市防災専門官 矢花氏より《災害に備えて準備しておくこと》について説明を受けました。内容は自助を中心とし、**フェーズフリー“災害が起きた時のために準備するのではなく日常的に使っているものを災害時に役立てるという新たな考え”**のすすめを中心にお聞きしました。

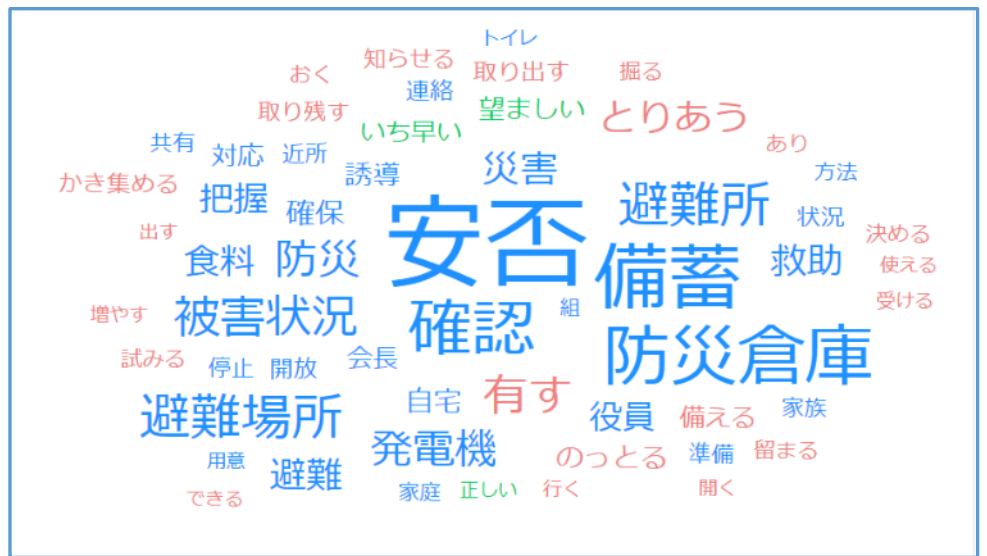
続いて、各区ごとグループに分かれにワークショップを行いました。



様々な問いかけや、意見が出され、個人情報や壁や、トイレを先頭にプライバシー尊重を考慮しながらの対応も必要と考えます。

また、右下図は、当日ワークショップで出た意見を、ワードクラウド（当日出された言葉を視覚的にわかりやすくまとめ、頻繁に出された言葉ほど、大きく表現させる方法）にしてみました。

安否、備蓄、確認、が目立ちました。これらが、当日多く出された言葉です。集会での意見を踏まえ



今後のアクションに活かしていきたいと考えます。